

環境方針

基本姿勢

清水建設 建築・土木事業部門は、「環境負荷の少ない事業活動」と「環境の創造と修復」を、営業、研究開発、設計、調達、施工、改修、解体の各段階で実践し、顧客の価値創造と社会の持続的発展に寄与する。

行動指針

1. 「環境負荷の少ない事業活動」と「環境の創造と修復」の実現のため、以下の項目に目的・目標を定め推進する。
 - (1) 地球温暖化防止
 - (2) 省資源・資源循環
 - (3) 生物多様性保全への配慮
2. 目的・目標の実現のため次の施策を実施する。
 - (1) エコロジー・ミッションによるCO₂の削減
 - (2) 建設副産物の資源化及び減量化
 - (3) 設計・施工段階での生物多様性保全活動の実施
3. 上記施策に関する環境技術の開発を推進し、事業競争力の強化に貢献する。
4. 環境マネジメントシステムの活用及び継続的改善と環境法令等の順守によって、作業所での環境事故を防止する。
5. ステークホルダーとの対話、環境ボランティア活動の実践、環境関連団体への支援等を積極的に行い、その情報をコーポレートレポート等で社会に発信する。
6. 全社環境活動事例発表会や環境eラーニング等の環境教育を通じ、環境行動の基盤である全従業員の意識と知識の向上を図る。

2018年4月1日

清水建設株式会社 専務執行役員 岡本 正